

虎ノ門ヒルズ ステーションタワー

コンクリート調の床タイルは都会的でモダンな雰囲気を演出している。これにより、建物全体の調和がとれ洗練されたスタイルをもつことで、魅力的な空間が生まれている。エレベーターのかご内では、床に敷かれたピンクのタイルが壁に写り込むようにデザインされた。この映り込みによって、通常閉鎖的なエレベーター空間が柔らかな雰囲気に変わり、利用者に心地よい印象を与えることが期待される。

施主：虎ノ門一・二丁目地区市街地再開発組合
設計：森ビル株式会社一級建築士事務所
施工：鹿島建設株式会社
所在地：東京都港区虎ノ門2-6-1
竣工：2023年7月(新築)

内装床タイル : R-EVOLUTION Total white
内装床タイル(かご内) : R-EVOLUTION Light pink



10F エレベーターホール 内装床面

地上49階建て、高さ約266m、日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅と一体的に開発した多用途複合の超高層タワー。



7F エレベーターホール 内装床面



7F エレベーターホール 内装床面



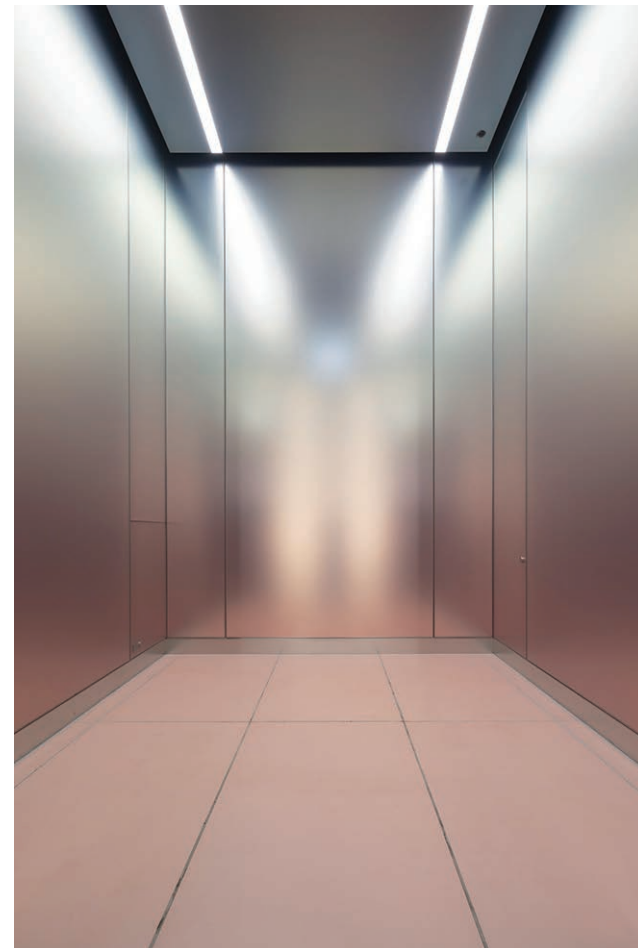
外観



7F エレベーターホール 内装床面



7F エレベーター ホール・かご内 内装床面



エレベーター かご内 内装床面



7F エレベーター ホール・かご内 内装床面